

自治体職員や学校教職員、保護者のほか、地域の安全に関わる全ての方へ

安全はくりこして守る

現場で本当に役立つ防犯の話

小宮 信夫 編著

四六判・定価2,000円
(本体1,905円+税)
送料290円

※定価は5%税込価格です。

大阪池田小事件や栃木女児殺害事件などの教訓を活かした取組みを掲載

5 事件に見る「入りやすい」「見えにくい」というキーワード

地域安全マップづくりは、これまで述べてきたように、犯罪のほとんどは「入りやすい」「見えにくい」という2つの基準が高たされた場所で見られることを前提にしている。そこで、このことを、実際の事件を通して確認したい。

宮崎勤連続幼女誘拐殺人事件（昭和63年／平成元年）で、犯罪者が、誘拐被害の目的で選んだ都営アパート1階にある保育園玄関前付近も、入りやすく見えにくい場所である。そこは、アパート西側の公園からもアパート東側の階段からも近づくことができ「入りやすい場所」であり、しかも、薄暗く物陰も多い「見えにくい場所」でもあった（写真④）。そこで彼は、保育園の女児を「写真を撮らせてるうね」など



である。
(2) すべての学校で安全教育を最低限これらが網羅されているのはじめてできるようにする。この「安心の土台」が

30余人の執筆陣が、それぞれの現場から安全対策の豊富な実践例を紹介

底不可能だと小学校就学しかし、この「土」に犯す子どもたち十分構築され、自校における安18年度改正の導入された。と「犯罪が地



奈良女児殺

場所である。しかも、道の

「世界一受けたい授業」（日本テレビ系）で紹介された小宮教授による最新の犯罪予防論

入りやす

「ミニミニ再生や子育て支援など豊富な話題を集め、安全でより良い地域づくりを伝授

File21

子育て支援と防犯

—防犯対策の前に家庭の中の安心を

序章

犯罪に強い街をどうつくるか
 機会論と地域安全マップ
 (立正大学文学部社会学教授 小宮信夫)

第1章

自治体の現場から

- 1 首都東京の治安対策
 (東京都青少年・治安対策本部委員 川本 馨)
- 2 子どもを安全な環境しへり
 緊急プロジェクト事業
 (茨城県子ども犯罪被害防止対策委員 竹内良澄)
- 3 防犯カメラ条例と安全安心緊急情報
 対応マニュアルの作成
 (福島県安全安心課長 福島照雄)
- 4 安全安心意識と安全・安心の
 まげくり運動
 (八幡市自治推進課 辻村和寛)
- 5 児童館と地域住民の協働による
 安全・安心な地域しへり
 (足利区千住児童館老人館 吉田里美)

第2章

学校の現場から

- 1 都市部の安全対策
 (須賀区安全対策課長 岡 英夫)
- 2 道路や公園などの防犯対策に関する
 自治体調査
 (埼玉県上りくり会館室 高野 工)
- 3 大阪教育大学教育学部附属
 池田小学校児童虐待事件の教訓
 (大阪教育大学附属池田小学校副校長 津田 一)
- 4 学校における危機管理
 (出雲市立津山小学校校長 木次藤義)
- 5 子どもを安全を守る
 「人的ネットワーク」
 (愛媛県宇市市立初光小学校校長 丸山淑子)
- 6 地域活動として行う
 非行防止と安全対策
 (徳島県吉野川市立吉野川小学校校長 堀江 均)
- 7 安全教育の推進から「地域力」の向上へ
 (千葉県立五木小学校校長 小林元子)

COLUMN

- 3 求められる犯罪被害者 遺族の支援
 (大阪教育大学附属池田小学校事件遺族 本郷紀宏)
- 4 栃木女児殺害事件とPTA活動
 (日光市立大沢小学校PTA会長 瀬川昭二)
- 5 行政を味方につける「人の輪」しへり
 (徳富山県PTA協議会安全委員会委員長 梅田 好十その仲間たち)
- 6 立ち上げ、
 Danger Fanger ALL PEACE!
 (東京学芸大学附属大塚中学校副校長 成田真二郎十中学生)

第3章

警察・司法の現場から

- 11 犯罪分析の重要性と
 犯罪情報の正しい扱い方
 (科学警察研究所犯罪行動科学部長 原田 忠)
- 12 少年司法の役割と限界
 (弁護士 元神戸区立高取小学校理事 井垣康弘)
- 13 侵入犯罪をどう防ぐか
 (警察庁指定防犯推進推進官 富田俊彦)
- 14 全国初！ 果をあげよう
 地域安全マップしへり
 (防犯課長警察本部安全室しへり推進課次長 菅山達也)
- 15 犯罪被害者をめぐる課題
 (フランス・ナンテラライナー 藤井誠二)

COLUMN

7 防犯協会の活動
 (徳全国防犯協会連合会事務理事 松原 洋)

第4章

企業・NPO・ボランティアの現場から

- 16 子どもを危険回避能力をパワーアップ
 (NPO法人しへりも危険回避研究所所長 横矢良理)
- 17 企業市民として地域に貢献
 (安全警備員 吉田 健)
- 18 万引防止による凶悪犯罪の抑止
 (NPO法人西万引犯罪防止機構理事 中倉良典)
- 19 学習塾に求められる安全対策
 (徳全国学習塾協会副会長 伊藤政隆)

File

20 商店街の活性化につながる安全・安心
 (大阪商工会議所地域振興部 山崎智弘)

21 子育て支援と防犯
 (子どもの安全保護センター 内野 真)

COLUMN

- 8 防犯意識を高める活動のすすめと
 NPO法人化のメリット
 (NPO法人防犯ネットワーク理事長 田中伸二)
- 9 落書き消して重大犯罪を防ぐ
 (岡山県社会福祉推進課課長 岡崎久晴)
- 10 NPOと自治会の連携による
 新しい地域活動
 (NPO法人徳島県PTAセンター代表 村田恵子)
- 11 親として行う安全活動
 (NPO法人スロー・北後援代表 佐藤一孝)
- 12 青年会活動と
 安全・安心しへりアカデミー
 (徳島県青年会連合会理事長 土方康全)
- 13 地域安全マップと
 大学生の社会貢献活動
 (マサチューセッツ社会科学研究会学生 中尾清登)

編者紹介

小宮信夫 (こみやのぶ) ……
 立正大学文学部社会学教授、社会学博士
 中央大学法学部法律学専攻、ケンブリッジ大
 学大学院法学研究科修士、法務省 国際アジア
 捜査犯罪防止研修所、法務省研修所などを修
 了。専攻は犯罪社会学、地域安全マップの開
 発者として全国各地で長年活動中。

現在東京都、治安対策専門委員会委員、東京
 都、防犯安全マップ資料検討アドバイザー、青森
 県、防犯環境アドバイザー、山形県、子ども
 の安全を確保するアドバイザー、岡山県、犯罪
 のない安全安心な環境づくり推進委員会副
 会長、岡山県市町村防犯協議会、海外調査研究「ア
 イネーター」、大阪府市町村防犯協議会、住民生活に
 対する安全・安心政策研究助成金助成、防犯
 リーダー実践塾、文部科学省、防犯教育及
 び安全の安全管理に関する研究協力者として、
 著作として、「犯罪は二つの場所」(光
 文社新書)、地域安全マップ作成マニュアル(東
 京法令出版)など、個人のホームページは
 http://www.gyosei.co.jp/

弊社ホームページで新刊図書をご案内しています。 <http://www.gyosei.co.jp>

安全はこうして守る
 現場で本当に役立つ防犯の話

四六判・定価2,000円
 (本体1,905円+税)送料290円
 ※定価は5%税込価格です。

申込書

上記のとおり申し込みます。住所(〒)

平成 年 月 日

氏名

1. 公用
 2. 私用